会計・人事給与システム SuperStream-NX

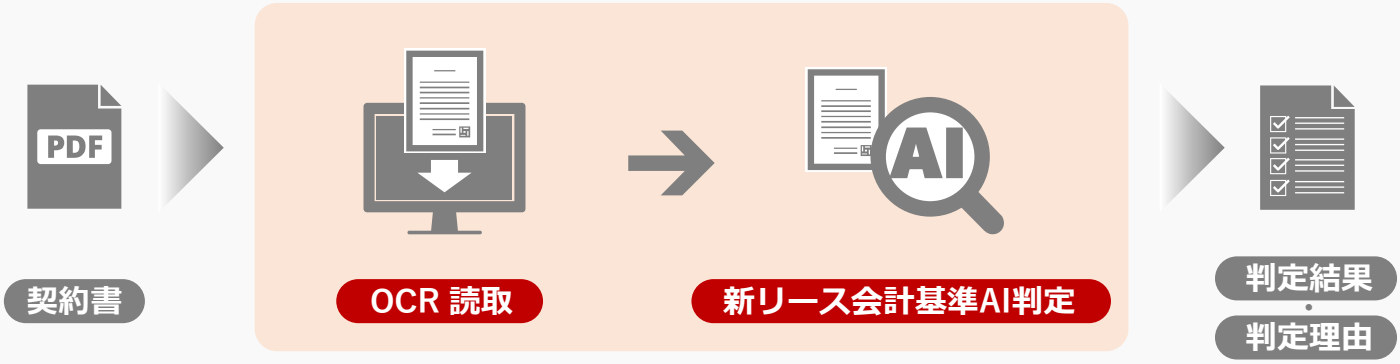
SuperStream-NX

リース資産判定を実施するAI新サービスの提供を開始
（新リース会計基準に準拠）

新リース会計基準対応 AI契約書判定オプション

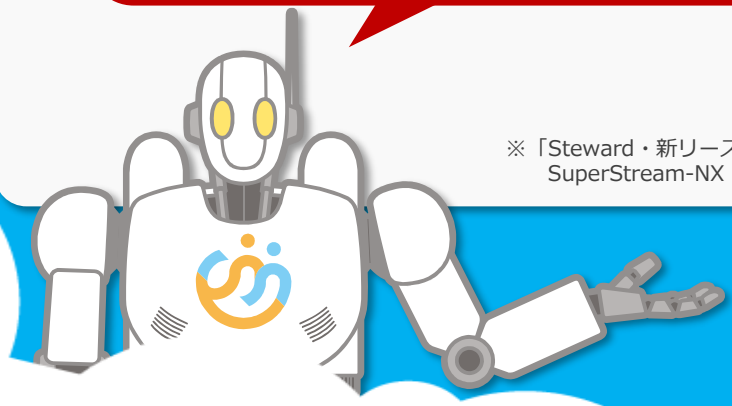
Steward・新リース会計基準

契約書にリースが含まれるか。ASBJの判定フローに沿って、AIが判定を支援。



※画面は開発中のイメージです。仕様・画面は変更となる場合があります。　※AIの判定結果を参考に、最終的な会計上の判断はお客さまにて実施いただきます。

大量契約の確認負荷を軽減　|　判定結果・根拠・推奨事項を整理



※「Steward・新リース会計基準」は、ファーストアカウンティング株式会社が開発する製品です。
SuperStream-NX 固定資産管理のオプションとして提供します。

**Steward・新リース会計基準についての
さらに詳しい情報は裏面をご覧ください。**

新リース会計基準のお悩み、まずはご相談ください

契約書の棚卸し・リース識別から、固定資産管理までご相談いただけます。

SuperStream-NX で解決！

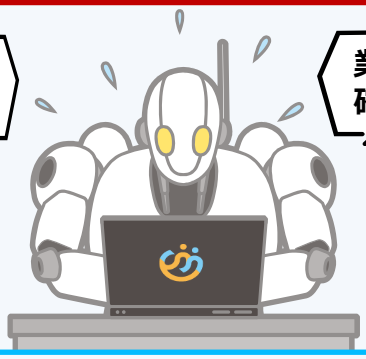
Canon キヤノンITソリューションズ株式会社

東　京　〒140-8526　東京都品川区東品川2-4-11　野村不動産天王洲ビル
大　阪　〒550-0001　大阪市西区土佐堀2-2-4　土佐堀ダイビル

SuperStream 公式サイト

お問合わせ フォーム

こんなお悩みはありませんか？

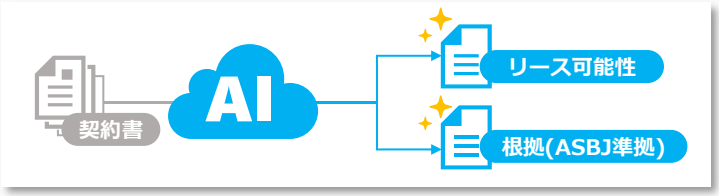


- 確認対象となる契約書が多い
- 業務委託・サービス契約も確認したい
- 部門ごとに契約書が分散している
- 担当者による判定のばらつきを抑えたい

AIによる契約書判定を支える4つの特長

1 ASBJ判定フローに沿って判定支援

契約書をAIで解析し、企業会計基準委員会（ASBJ）の判定フローに沿ってリース該当性の判定を支援します。



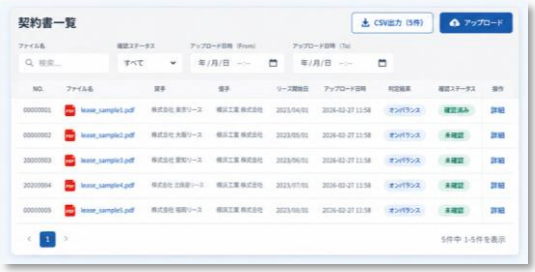
2 判定結果をレポートで確認

契約書ごとの判定結果をレポート表示。
根拠となる契約書の該当箇所や判定理由も確認でき、担当者の判断を支援します。



3 複数の契約書を一覧で確認・管理

アップロードした契約書を一覧化。
判定結果や確認ステータスを契約書ごとに把握し、確認業務を整理して進められます。



4 追加確認事項・推奨事項・メモを管理

追加で確認が必要な情報や会計処理・監査対応の推奨事項を提示。判断時のメモや社内への共有事項を契約書ごとに残せます。



判定後の固定資産管理・会計処理まで見据えて支援

契約書をアップロード → AIで解析 → リース該当性判定支援 → 担当者が確認・判断 → 固定資産管理・会計処理へ

ご相談・ご不明点などございましたら、お気軽にお問い合わせください。